ICT学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名 県立黒石養護 学校
授業について		□国語 □社会 □算数・数学 □理科 □外国語・外国語活動 □生活 □音楽
	教科領域名	□図画工作・美術 □体育・保健体育 □技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業
	(✔又は■で	□特別の教科 道徳 □総合的な学習(探究)の時間 ■日常生活の指導
	記入する。)	□生活単元学習 □作業学習 □遊びの指導 □特別活動 ■自立活動
		□その他(
	単元(題材)名	登校、朝の活動
	単元(題材)の目標	落ち着いて学習に向かう態勢を整える
学習集団と実態	学部・学年・人数	中学 部 1 年 1 人
	本単元(題材)にお	・登校しぶりが見られ、登校後も玄関先で座り込んだり、学級に入らず廊下にいたりす
	ける学習集団の	る場面が多い。
	主な実態	
ICT活用について	使用した支援機	iPad
	器・教材の名称	
	使用したアプリケ ーションの名称	毎日まめ
	主な活用の用途 (✔又は■で 記入する。)	(複数選択可能) ■コミュニケーション支援 (■情意思伝達支援 □遠隔コミュニケーション支援) □活動支援 (□情報入手支援 □機器操作支援 □時間支援) □学習支援 (□教科学習支援 □認知発達支援 □社会生活支援) □実態把握支援
	I C T活用の ねらい	・興味のある ICT 機器を用いることで、自分の気持ちを表出する手段の定着を図り、気持ちの安定につなげる。
活用の状況と支援	活用の状況と支援	・登校直後に不安定になりやすい生徒にカームダウンの時間として活用した。カウンセリングマインドをもって、話を聞くなど受容する他の手段も併用しながら取り組んだが、アイコンを選択したり、写真を投稿したりして、その日の自分の気持ちを簡単に表現できた。